

令和5年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

青森県

行事名称	令和6年「文化財防火デー」火災防御訓練
実施期間・日時	令和6年1月21日(日) 8:30~9:00
実施場所	祥巖山・長福寺(青森県下北郡佐井村大字佐井字古佐井112)
主催者	佐井村消防団

■実施内容

訓練の想定

長福寺位牌堂から出火。住職らが初期消火に当たるが消火できず延焼拡大し119番通報。逃げ遅れやけが人等はなし。県指定文化財(十一面観音立像)は搬出されていない模様。現場到着時は、正面入口から煙が出ている状態。

訓練の内容

長福寺関係者による通報訓練、佐井村消防団及び佐井消防分署による火災防御訓練(放水・中継)、文化財搬出訓練を実施。

参加者及び役割分担

佐井村消防団	(30名): 火災防御訓練(通信、車両走行、放水・中継)、交通整理
佐井消防分署	(8名): 火災防御訓練(指揮、通信、車両走行、放水、文化財搬出)
長福寺関係者	(2名): 初期消火、119番通報
佐井村役場	(3名): 参観
佐井村教育委員会	(2名): 参観、現場立会い
佐井駐在所	(1名): 参観、現場立会い

特に工夫した点

佐井村消防団と佐井消防分署が連携した火災防御訓練を実施した。また地域住民に対し、本物の火災発生と誤解を招かないよう防災無線放送及び告知端末機を使用し周知した

問題点・課題

村内の道路は狭隘であるうえ路上駐車も見られることから、出場時の経路を確認しておく必要がある。また、防火水槽や消火栓周辺が降雪によって使用できないことのないよう、見回りや除雪の体制づくりが必要である。

その他

文化財防火デーに合わせ、毎年1月下旬に佐井村消防団と佐井消防分署が合同で火災防御訓練を実施することにより、消防団員はじめ地域住民へ文化財愛護の啓蒙と火災予防を呼びかける機会となっている。

文化財搬出訓練は、保護のため模擬物を使用した。

訓練風景



放水訓練



文化財搬出訓練